

第1回 中華ビジネス研究センター 定例セミナーのご案内

平成27年3月16日
公立大学法人 北九州市立大学
中華ビジネス研究センター

関係各位

平素は、大変お世話になっております。

さて、本研究センターでは中華ビジネスに対するより一層の理解を深めるために定例のセミナーを開催しています。

第1回目となる今回は、三井住友銀行GS推進部九州法人営業本部より蓑原清隆様をお迎えし、東アジアにおける人民元の外貨管理や為替決済の最新情報について下記の要領で勉強会を開催致します。すでに東アジアの国々とビジネスをしておられる企業のみなさまはもちろんのこと、今後新たなビジネスを検討しておられる方にもぜひ参加頂ければと思います。

また、勉強会の後にはすぐ近くの会場で懇親会の場を設定しております。講師の方や他の聴講者の方々と親睦を深めるためにも、ご都合の良い方はどうぞご参加ください。

多くの皆様にお誘いあわせのうえ、是非、足をお運び頂きますようお願い申し上げます。

尚、大変恐縮ではございますが準備の都合がございましたため、ご参加いただける方には3月20日（金）までに別添の申込書にご記入いただき、メールもしくはファックスにてお申込みいただきますよう宜しくお願いいたします。

記

日時：平成27年3月24日(火) 18:30～

場所：北九州市立大学小倉サテライトキャンパス

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野 1-1-1 アミュプラザ小倉 7F

定員：20名

聴講：無料

講師：蓑原 清隆（ミノハラ キヨタカ）様

所属：三井住友銀行GS推進部九州法人営業本部駐在

テーマ：①人民元による貿易決済の現状と為替リスクの回避方法について

基軸通貨である米ドルに代わり新たな決済通貨として注目を浴びている人民元。

貿易取引の現状について金融機関の観点から事例を含め決済取引の紹介を行う。

②為替の変動が激しい昨今、貿易取引において為替変動による為替差損益は企業の収支に大きな影響を及ぼす。金融機関との取り組みを介した為替リスクのヘッジ方法や対策について学ぶ